

国道1号酒匂橋で歩道の勾配を緩やかにし、車椅子の通行をやすくしました

記者発表資料

国道1号の酒匂橋（さかわばし）付近は、酒匂橋の歩道擦り付け部の勾配が急なことなどから、地元の身体障がい者団体の協力を得て、身体障がい者の方、小田原市役所、国土交通省横浜国道事務所小田原出張所の合同で現地診断を行い、ご意見をいただきました。

いただいたご意見の中で、酒匂橋の歩道擦り付け部の勾配や、酒匂橋のジョイント部分の隙間について、小規模な工事で改善が可能だったため、小田原出張所で対策工事を実施し、擦り付け部の勾配の改善やジョイント部分の隙間を解消するなど行い、車椅子の通行をやすくしました。

【現地診断の概要】

対策内容

- 酒匂橋擦り付け部の勾配を緩やかにしました 12% → 7.9%
- 橋のジョイントの隙間を解消（車輪が挟まらなくなりました）
- ポストコーンの設置（視線誘導、通行者の安全のために設置しました）

現地診断

- ・日 時：平成22年1月25日（月） 14時～16時半
- ・場 所：小田原市酒匂3丁目～小田原市東町4丁目
- ・参加者：地元の身体障がい者団体 2名
小田原市役所 3名
国土交通省横浜国道事務所小田原出張所 2名

平成 22 年 3 月 12 日（金）
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会
神奈川県政記者クラブ 小田原記者クラブ

問い合わせ先

横浜国道事務所 電 話 045-311-2981（代）
計画課長 平岩 洋三（ひらいわ ようそう）（内線261）
管理第二課長 吉池 正弘（よしいけ まさひろ）（内線441）

酒匂橋での現地診断について

【現地診断の概要】

現地診断の結果、酒匂橋歩道擦り付け部の勾配(12%)では車椅子の通行が難しいこと、ジョイントの隙間に車輪が挟まる等の意見が出ました。
それに対し、次の対策を行いました。

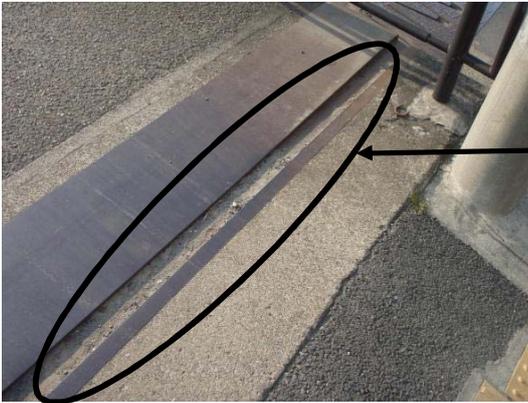
①歩道擦り付け部の勾配を緩やかにしました。
(対策前 勾配12%)



(対策後 勾配 7.9%)



②ジョイントの隙間を解消しました。
(対策前)



(対策後)



横浜国道事務所では、地域住民と協力して地域の問題を解決する現地診断を行っており、今後も継続して行っています。

